

※本書にご記載いただくご連絡先は、あなたへのアンケート送付にも利用させていただくことがあります。

(様式1-1)		
あ っ せ ん ・ 仲 裁 申 立 書		
福岡県弁護士会紛争解決センター 御中		
申立年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
申 立 人	住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福岡県久留米市〇〇
	氏 名	福 岡 次 郎 ⑩ (会社の場合 会社名・代表者名) TEL〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	住 所	〒 _____ _____
	氏 名	_____ ⑩ (会社の場合 会社名・代表者名) TEL - - FAX - -
	《代理人》 住 所	〒 _____ _____
	氏 名	上記申立代理人 _____ ⑩ TEL - - FAX - -
相 手 方	住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福岡市中央区〇〇
	氏 名	福 岡 太 郎 ⑩ (会社の場合 会社名・代表者名) TEL〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	住 所	〒 _____ _____
	氏 名	_____ ⑩ (会社の場合 会社名・代表者名) TEL - - FAX - -
	《代理人》 住 所	〒 _____ _____
	氏 名	上記相手方代理人 _____ TEL - - FAX - -

1 申立ての趣旨……あなたの求める結論をお書き下さい。

- 相手方は、申立人に対し、金 円と法律が定める利息を支払ってください。
- 相手方は、申立人に対し、相当額の金銭と法律が定める利息を支払ってください。
- その他

相手方は、申立人との間で、被相続人 A の遺産分割協議を行う

.....
.....
.....
.....
.....

という結論の あっせん・仲裁を求めます。

2 申立ての理由……事件の内容をご説明下さい。

- 1 相手方は申立人の兄です。被相続人の申立人の父は、平成25年3月2日に亡くなり、相続人は申立人と相手方の2人です。
 - 2 申立人は大学卒業後、久留米市内の会社に就職して以来、被相続人や相手方とは別々に暮らしてきました。
 - 3 相手方は、被相続人と同居して、被相続人の経営していた会社で働いてきました。被相続人が亡くなった後、相手方が被相続人の跡を継いでいます。
 - 4 被相続人が亡くなった後、相手方に遺産分割の話を持ち掛けましたが、相手方は、「父の遺産は会社を継いだ自分のものだ。」と言って、全く取り合ってくれません。被相続人の遺産の内容も詳しくは分からないままです。
 - 5 相手方が被相続人の会社で苦勞してきたことは知っており、その言い分も理解できますが、このまま放っておくのは不安なので、本申立てをしました。
- 3 証拠書類……どのような資料があるかお書き下さい。

1 被相続人の除籍謄本 3通

2 申立人の戸籍謄本 3通

3 相手方の戸籍謄本 3通